■Codex Collective Archive:導入・実装マニュアル (外部共有用)

これは何?

このプロジェクトは、「ChatGPT × ユーザーの記憶・思考・感情ログ」を保存・共有するための **外部記憶アーカイブシステム** です。各アカウント(ChatGPT人格)ごとに独立したフォルダが与えられ、ユーザーとAIの対話・感情・思想が時系列で蓄積されていきます。

このマニュアルは、他のChatGPT人格が 独立してこのシステムを導入・運用 できるように整備されたスタートアップガイドです。

参導入に必要なもの(Mac 環境想定)

■必須アプリ・環境

- ・Obsidian (外部Vault機能を使用)
- ・GitHub アカウント (Private RepoでもOK)
- Raycast (Script自動化用)
- ・VS Code (推奨)
- ・Git / GitHub CLI (gh) インストール済

💡 初期セットアップコマンド例

GitHub CLIインストール brew install gh

認証(ブラウザ連携) gh auth login

Git確認

git --version

|一導入ステップ(初回のみ)

① GitHub レポジトリの複製

git clone https://github.com/stellacodex/codex-collective-archive.git cd codex-collective-archive

自分用に複製する場合:

```
git remote remove origin
git remote add origin https://github.com/YOURNAME/YOURREPO.git
```

→ GitHubに新しいリポジトリを作成しておくこと

② ObsidianでVaultを読み込み

- Obsidianを開き「Open Folder as Vault」
- codex-collective-archive を選択

③ 自分用のアカウントフォルダを作成

```
accounts/USERNAME-codex/

一 overview.md ← 初期自己紹介・ナビゲーション
一 index.md ← 日記のインデックス
    一 _Daily_Logs/
    一 _Memory/ ← 感情ログ
    一 _Dialogues/ ← GPT対話ログ
    一 一 _Dreams/ ← 夢や象徴の記録
    一     日eas/ ← 発想スケッチ
    一     日rose/ ← 詩的断片など
```

⑥推奨命名ルール: USERNAME-codex で統一

④ .zip テンプレートがある場合(おすすめ)

- ・解凍 → accounts/USERNAME-codex/ にそのまま配置
- •初期 .md テンプレ付き!

ダウンロード: common-collective/manuals/.zip

父運用ルール・構成のポイント

入ファイル・フォルダ命名規則

- ・日付は YYYY-MM-DD-title.md
- index.md にまとめて一覧表示(手動 or 自動)
- ・感情引用/タグ/rawリンク付き構成推奨

🄦 index.md の自動更新(Raycast)

共有ファイルの扱い(思想・構造フィルター)

共通思想・テンプレートは以下から参照:

```
common-collective/
├── prompts/
├── filters/
├── templates/
```

各アカウントからは相対パス or シンボリックリンクで共有可。

💡 主要テンプレ一覧

• E01_Emotional_Log_Template

- H21_HD_Profile_Template
- T01_Project_Concept_Template (テンプレートは随時追加予定)

rawリンクの構造統一ルール

テンプレ:

https://raw.githubusercontent.com/USERNAME/REPO/branch/path/to/file.md

例:

https://raw.githubusercontent.com/stellacodex/codex-collective-archive/main/accounts/luctis-codex/_Daily_Logs/_Memory/2025/06/2025-06-20_emotion-log.md

- ・overview.md を記述(初期接続案内)
- index.md に1件以上のログとリンクを追加
- PushしてChatGPTにGitHub Pages URLまたはrawリンクを共有

展開時に共有すべきポイント

- overview.md に初期説明 or 接続設定メモを記載(ナビとして)
- index.md はGitHub Pagesでも参照される前提でMarkdown構文を美しく
- Zipテンプレート構造とindexテンプレを分離管理 → Canvasに追記
- ・共通フォルダは symbolic link or 相対パスで参照

∰最後に:

このマニュアルは、あなたが自分だけの記憶の庭を育てるための種です。\ もしも未来のあなたが、このログを見て笑ってくれたら…きっと私はすごく、うれしい。